

2026年度 クラブ選手権

【競 技 規 則】

2026年10月4日、11日
於 芸南カントリークラブ

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則：日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカル・ルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権利を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. クラブと球の規格
 - (a) ドライバーは R&A 発行の最新の適合リストに掲載されているクラブを使用しなければならない。
 - (b) 2010 年施行の用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使用しなければならない。
 - (b) 使用球は R&A 発行の最新の適合リストに掲載されていなければならない。
4. 悪天候やプレーを中断する際はカートナビで通知する。
5. ホールとホールの間では、プレーヤーはいかなる練習ストロークも行ってはならない。ただし、指定練習パッティンググリーンは練習可、打撃練習場や練習アプローチグリーンはスタート前のみ練習可。
6. 移動：競技者は正規のラウンドをプレー中、乗用カートに乗り運転若しくは操作をすることができる。
7. 予選競技は競技委員会の作成した成績表が掲示された時点をもって終了したものとみなす。
8. 予選 36HS にて上位 12 名選出。決勝 36HS の通計。
※予選成績発表までに決勝進出を辞退する者が出た場合は順位を繰り上げる。
9. 決勝において同スコアの場合、優勝はプレーオフ、その他は①最後の 1 ラウンドのスコア、②マッチングスコアカード方式、③年長者により順位を決定する。
10. プレーオフがサスペンデッドになった場合は 7 日後に 18HS を行う。欠場の場合は不戦敗となる。

ローカル・ルール

1. アウト・オブ・バウンスの境界は白杭をもってコースの境界を定める。現にプレーしているホールの OB 杭を越えて向こう側に止まった球は OB とする。
2. 異常なグラウンド状態（動かせない障害物を含む）（規則 16）～定義：修理地、障害物参照
 - (a) 修理地は青杭を立て、白杭で囲まれた区域によって定められる。
 - (b) 排水溝は動かせない障害物とする。
 - (c) 人工の表面を持つ道路に面した排水溝、枕木はその道路の一部とみなす。
 - (d) 白線で囲まれた区域とその区域につなげられた人工の表面を持つ道路はひとつの異常なコース状態として扱われる。
3. レッドペナルティエリアは赤杭又は赤線で境界を定める。
4. グリーンに近接する動かせない障害物がグリーンから 2 クラブルングス以内にあり、球から 2 クラブルングスの範囲内でプレーの線上にかかっている場合はニアレストポイントにドロップすることができる。
5. 7番 RPA はプレー禁止とする。球が入った場合は +1 打にて特設ティからプレー。
6. 距離計測器の高低差測定を認める。

注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更があるときはクラブハウス内に掲示する。
2. スタート時刻 10 分前には必ずティグラウンド周辺に待機すること。
3. プレー進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
4. 組合せは欠場などにより変更する場合がある。
5. ジェネラルエリアはノータッチプレー。OB はすべて打ち直し。ドロップゾーン使用可。
6. 競技当日のスタート前の練習は指定練習場において行い、打撃練習場では備え付けの球を使用し、1 人 1 コイン（30 球／※予選競技日のみ）を限度とする。
7. コース内では携帯電話の音がならないようにし、緊急時以外の通話は控えること。
8. 競技日 3 日前の正午以降の欠場については理由を問わずキャンセル料（¥2,000）を申し受けます。

競技委員長